

ソーシャルPM研究会 第1回オリエンテーション実施報告

2018年6月8日 PMI 日本支部ソーシャルPM研究会

【目的、概要】

ソーシャルPM研究会では、入会して間もないメンバーの方や、研究会の活動から一定期間離れている方を対象にオリエンテーションを開催しました。目的は、参加者が今後ソーシャルPM研究会の各活動にご参画いただけるようになるための情報・機会の提供です。

- 開催日時：4/14（土）16時～19時
- 会場：PMI 日本支部セミナールーム（水天宮前）
- アジェンダ
 - ・ ソーシャルPM研究会の活動の紹介
 - ・ ソーシャルPMワークショップのフレームワークの紹介
 - ・ 各WGの活動内容の紹介
 - ・ 本年度の活動計画
 - ・ 各参加者の自己紹介
 - ・ 各WG相談会&懇親会

【当日の様子】

全参加者はオンサイト17名、遠隔地からのリモート4名（宮城・大阪・京都・徳島）の計21名で、そのうち新規入会者が8名となりました。

会場は4つのWGごとにワークショップ形式でテーブルを配置し、リモートの方とも対話を行いながら、終始リラックスした雰囲気の中で進行了ました。ソーシャルPM研究会の活動の紹介では、スライドを中心に以下についてご説明しました。

- ・ 研究会設立の経緯、活動実績、開発した手法
- ・ 組織、ステークホルダー、各WGの相関性
- ・ 本年度の活動について詳細計画
- ・ ワークショップの内容紹介



自己紹介は参加者 21 名が簡単に実施し、メンバー同士の相互理解に役立ちました。

質疑では、ソーシャル PM ワークショップに参加する方の目的、業種に関する質問が挙がりました。ワークショップにはさまざまなバックグラウンドの方が参加されていました。例えば、本業で PM を担当している方が自分の仕事に活かすために参加していたり、PM はわからないが社会活動を既に行っている方がソーシャル PM に関心をもって参加していたりなど、さまざまな目的で参加されていました。また、企業内で CSR・CSV に関わっている方もいらっしゃいました。



【所感】

実施後、参加者の皆さんにフィードバックをお願いし、さまざまなご意見をいただきました。対象者からは、各 WG の活動内容や関連性、研究会全体の現状を理解する事ができたという意見が多く寄せられ、今回の目的をおおむね達成できたと考えます。一方、今回初めての取り組みだったという事もあり、「各 WG 相談会と懇親会の時間は明確に分けた方が良い」や「自己紹介はフリーではなく、例えばどういう活動に興味があり、何を知りたいかを話す形式したほうが良い」等、さまざまなご意見をいただきました。皆さんからいただいた意見を取り入れ、今後の運営改善につなげていきたいと思えます。(ソーシャル PM 研究会普及活動 WG 担当)

【今後に向けて】

ソーシャル PM 研究会では、今後も研究会に関心のある方、新規加入を検討する方への情報提供や、入会後のフォローを目的としたオリエンテーションを開催していく予定です。当研究会の活動にご興味をお持ちの方は、ぜひオリエンテーションの機会をご活用いただければと思います。